



わが東中

校訓…共に羽ばたく

能代市立能代東中学校
校報第12号
令和4年10月12日
文責：平澤秀樹

前期終業式・地域貢献活動・生徒会の日

10月6日(木) 前期最終日、地域貢献活動Ⅲ、生徒会の日、スポーツレク、そして、前期終業式が行われました。

地域貢献活動Ⅲは、地区ごとのクリーンアップ+危険箇所確認という内容で行われました。この日は、「海と日本プロジェクト」おもいで「ごみ拾い」の活動とタイアップして行いました。



引き続き、スポーツレクと前期終業式が行われました。

1年生の工藤心優さん(当日は代読)は、中学校の学習に慣れ、ノートを見やすくまとめることができるようになったこと、新人戦で優勝できた喜びなどについて述べました。また、学校祭ひがしで合唱やソーランに真剣に取り組んだことについて、自分たちの頑張りを評価した上で、上級生の素晴らしいさに「憧れ」を抱いたと語りました。

生徒会代表の四津谷咲里さんは、生徒会の「あいさつ運動」と「学校祭ひがし」に触れ、笑顔と元気なあいさつで一日をスタートさせ

る大切さと、学校祭ひがしでの各学年の頑張りを讃えました。また、1、2年生には、部活動の牽引役として頑張ってもらいたいと激励、自分たち3年生は受験に向けてスパートの時期であると鼓舞していました。

後期始業式

10月11日(火)には、後期始業式が行われました。

2年生代表の佐藤健心さんは、後期の目標として、学習、部活動、生徒会活動の三つを挙げ、毎日の積み重ねで目標を実現したいと述べました。

また、3年生代表の佐藤琉斗さんは、前期を振り返った上で、後期は受験に向けて、何事も計画的に取り組むよう心がけたいと述べました。メディアの使用を控えることや、その日のことはその日のうちに解決することなど、具体的な取組についても決意を新たにしていきました。

校長からは「至誠の人 真の賢者」という言葉を紹介し、何事も誠心誠意努力することの大切さをお話ししました。(前期終業式の話は裏面に記載)

介護ロボット学習会

10月4日(火) 県長寿社会課のご協力の下、介護ロボット学習会を実施しました。

「見守り介護ロボット」「歩行アシスト」「電動車椅子」などを見学、実際に装着したり、試乗したりして、介護への興味を深めていきました。



前期学校アンケート 自由記述に対する回答

- ◆学校へのスマホの持ち込みについて
→ 学校へスマホを持ち込むことは、禁止しております。(理由は4月のPTAで説明したとおりです。)持ち込みがあった場合は、保護者に直接返却しております。
- ◆マチコミで吹奏楽の結果通知がなされなかったことについて
→ 大変申し訳なく思っております。以後はこのようなことのないようにしてまいります。
- ◆夏季総体の野球応援に吹奏楽部を派遣しなかったことについて
→ 年度当初に、各校で取りやめることにしていたため予定にありませんでした。また本校のコロナ感染防止対応、その他、様々な理由により、校長が判断しました。結果的に、本校だけが吹奏楽なしとなってしまいました。次年度は、当初の予定に入れ、予算化したいと思います。
- ◆課題の提出日等について、口頭ではなくプリント等で渡してほしい
→ ほとんどの先生が紙ベースのものを渡しておりますが、そうでない場合は、メモをとるよう指導しております。
- ◆オンラインで授業を見せてくれる機会がほしい
→ 本校にZoomのアカウントが付与されておりません。今年度中に付与される予定ですが、現時点ではできないのが現状です。
- ◆大切な連絡は直前ではなく、早めに連絡してほしい
→ 学年部報等でその都度連絡してまいります。
- ◆今後の部活動の枠組みについて
→ 令和5年度から、部活動の社会体育への移行の流れとリンクして考えていかなければならない問題です。本校では、担当教諭の人数の関係から部活の増設は考えておりません。また、部員のいなくなった部は当

面、休部として取り扱っていきます。今後については、教員数と社会体育への移行の流れを併せて判断していくことになると思います。

◇要望だけでなく、学校への激励、前向きな意見もいただきました。

- ・運動会の旧崇徳小の利用、郷土芸能発表会など、今後も、地域のつながりをもてるような行事を継続してほしい。(複数)
- ・この地域の人たちが子どもたちを見守り、いろいろなことを教えてくれています。今後とも、地域とのつながりを大切にす東中学校であってほしいと思います。
- ・毎日の学校生活が楽しく、充実しているようです。先生たちの日々の努力に感謝しております。(複数)
- ・子どもたちに、様々な頑張る機会、チャンスを作ってくださいありがたい。(複数)
- ・修学旅行を県外にチャレンジしていただきました。震災学習は大変貴重な機会となったようです。
- ・毎日、楽しく学校に通っています。学校の話聞くのは私も楽しいです。

前期終業式 校長講話より

「運」のいい人と悪い人を長年比べた実験・観察をした人がいます。イギリスの心理学者、R・ワイズマン博士という人です。ワイズマン博士によると「運」のよい人の特徴は次の4つだそうです。

- 1 視野が広く、社会的である人
- 2 欲望や悪い誘いに乗らず、自分が正しいと思う選択ができる人
- 3 できるまでやる人
- 4 失敗を教訓として次に生かそうとする人

「運がいい」と言うことは、確率の問題ではなく「考え方」や行動に原因があるということが、科学的に分かっています。

日露戦争の折り、連合艦隊司令長官の任命に当たり、明治天皇は「本当に東郷で大丈夫か」と周囲に尋ねたそうです。当時の山本権兵衛海軍大臣は、平然として「東郷は運のいい男ですから」と答えたと言います。